

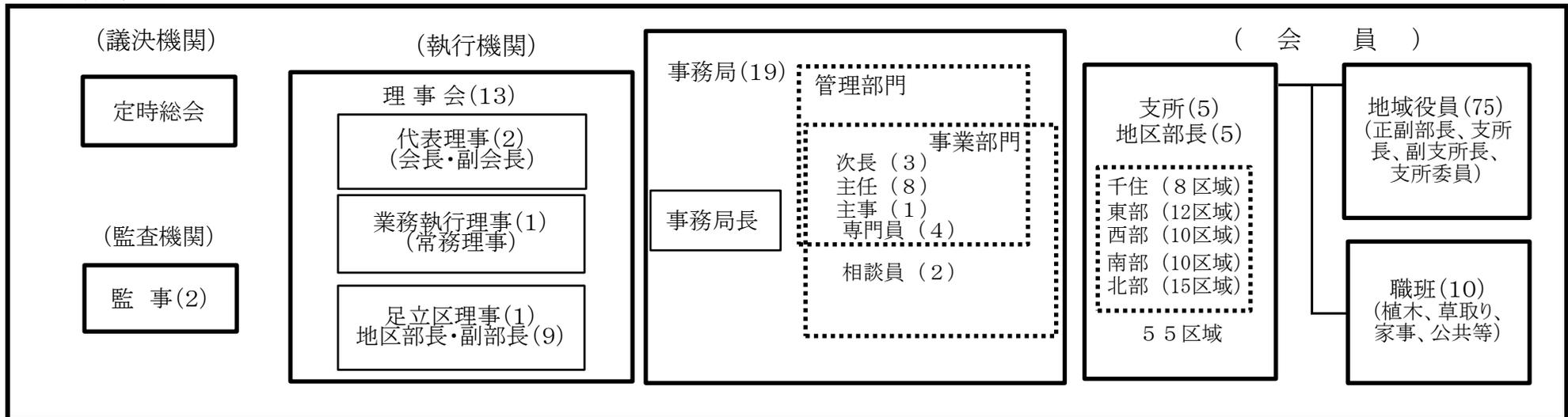
令和6年度足立区シルバー人材センター事業概要・収支予算説明書

令和6年1月19日現在

1 概要説明

名 称	公益社団法人足立区シルバー人材センター	所 在 地	足立区西保木間一丁目8番2号
設立年月日 公益認定	昭和53年4月20日(平成2年7月2日名称変更) 平成23年4月1日公益社団法人	代 表 者	会 長 國 井 幹 雄
職 員 数	常勤13人、専門員4人、相談員2人 合計19人	基本財産	-----

2 組織機構



3 基本目標・基本理念及び主な公益目的事業

【基本目標】 高齢者の希望に応じて就業の機会を確保し、高齢者の生きがいの充実、社会参加の推進を図り、活力ある地域社会に貢献する

【基本理念】 1 自主的・自立的な組織理念 2 共働・共助の事業理念

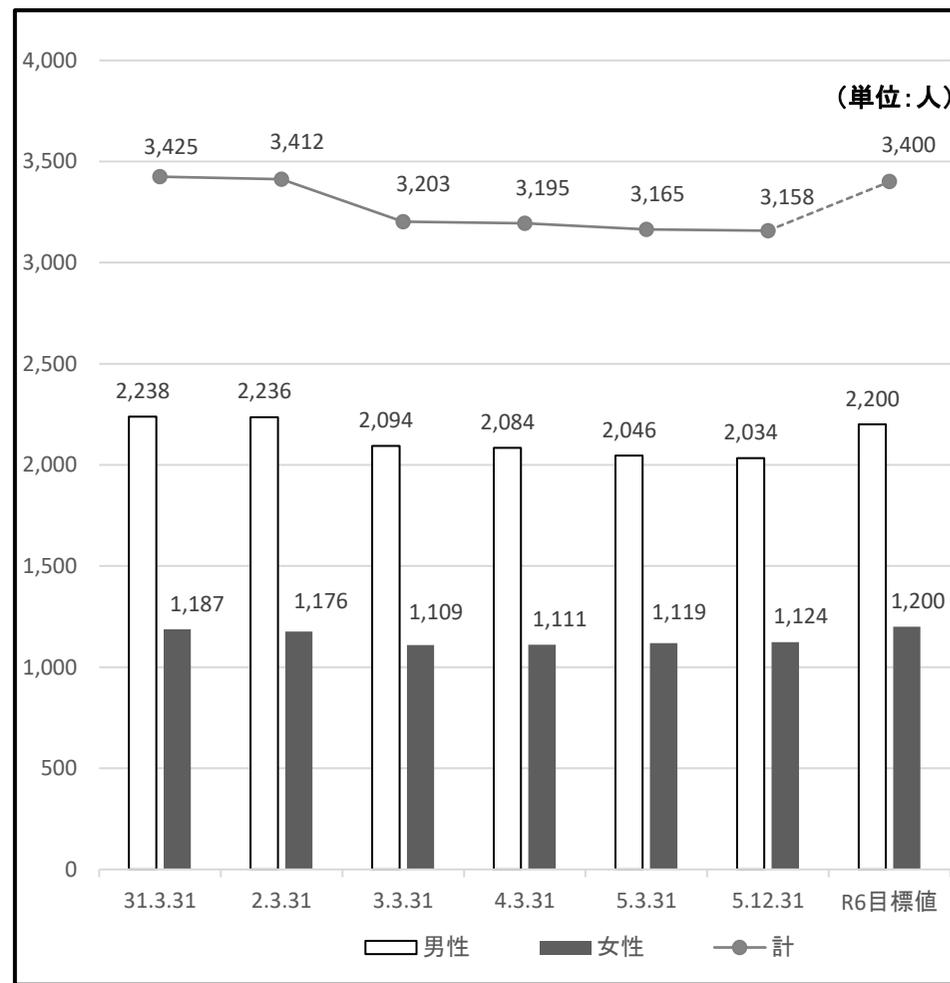
【主な公益目的事業】(定款第4条)

- 1 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のための、就業の機会確保及び提供
- 2 高齢者に対し、就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施
- 3 社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業
- 4 高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する目的を達成するための調査研究、相談及び事業の企画運営

4 会員数の推移

(単位:人)

年月日	男性	女性	計	会員増減数 (対前年度差)	平均 年齢
31.3.31	2,238	1,187	3,425		74.4才
2.3.31	2,236	1,176	3,412	△ 13	74.9才
3.3.31	2,094	1,109	3,203	△ 209	75.3才
4.3.31	2,084	1,111	3,195	△ 8	75.8才
5.3.31	2,046	1,119	3,165	△ 30	76.5才
5.12.31	2,034	1,124	3,158	△ 7	77.0才
R6目標値	2,200	1,200	3,400	242	-



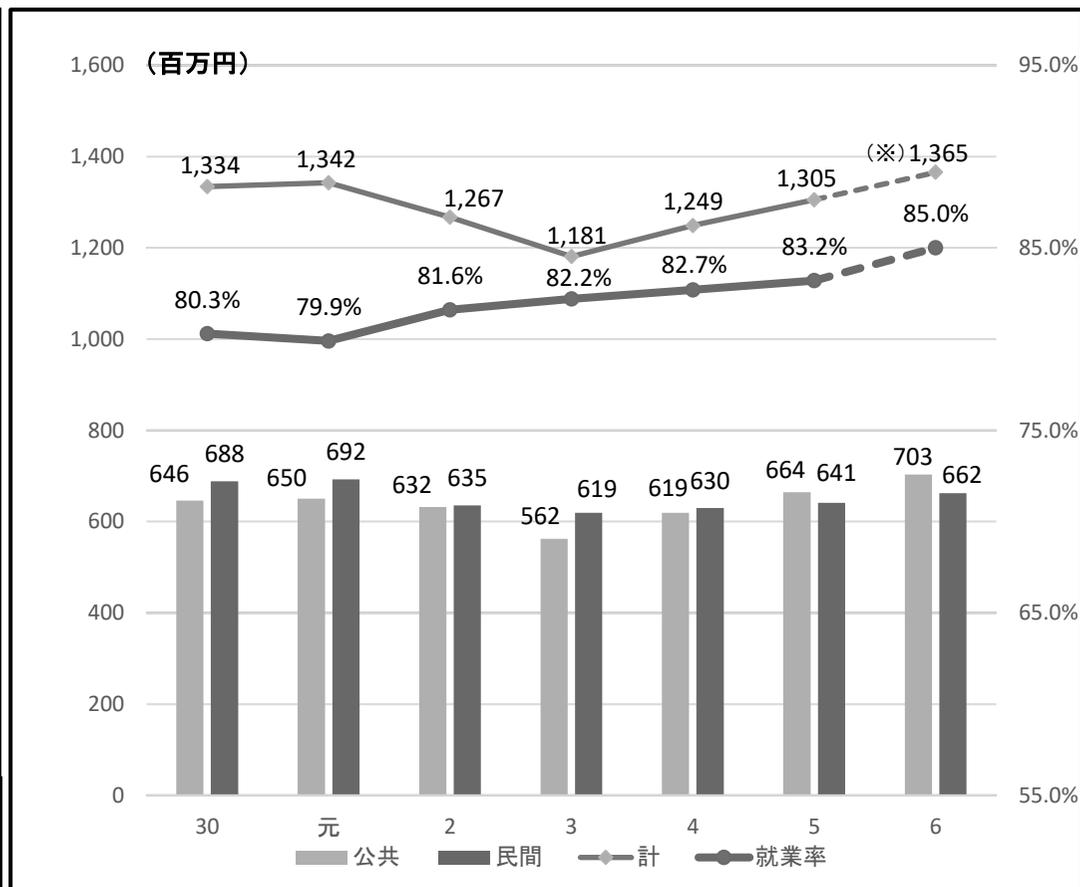
(※)破線は目標値

指定月の会員数増加割合に応じ、連合交付金が加算されるため、特に女性会員の増加に注力する。

女子会など先輩女性会員との交流イベントで、シルバー人材センターの存在をアピールし、さらにスマホ教室や会員向け研修等興味ある講習に来てもらうなど新規会員の獲得に励む。

5 契約額及び就業率の推移

年度	契約額(千円)	前年度契約増減率	会員就業率	就業実人数
平成30	1,334,276	△ 0.2%	80.3%	2,753
令和元	1,342,404	0.6%	79.9%	2,728
令和2	1,267,396	△ 5.6%	81.6%	2,616
令和3	1,180,909	△ 6.8%	82.2%	2,627
令和4	1,248,997	5.4%	82.7%	2,618
令和5 ※見込み	1,305,203	4.5%	83.2%	2,626
令和6 目標値	1,365,242	4.5%	85.0%	2,890



会員就業率＝就業実人数÷全会員数

(※)破線は目標値

※令和5年度の契約額の見込みは1,305,203千円であるが、R5.11月時点の事業実施状況は以下のとおり

契約額 887,557千円、前年同月増減率 4.5%増、会員就業率 79.2%、就業実人数 2,492人

6 令和6年度主な公益目的事業等詳細

【数値】はいずれもR5とR6の当初予算事業計画数

1 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を希望する高齢者のための、就業の機会確保及び提供

(1)普及啓発と会員及び就業機会の拡大			
①	センター広報紙の発行 (会員、区関係各課、各区民事務所、警察、消防他)	R5 【4,300部/月】 (2.5円/部)	R6 【4,300部/月】 (2.5円/部)
	新年号は、上記のほか区公共施設・区議会・町会自治会・就業開拓時に配布 (縮小)	R5 【7,000部/月】 (62.9円/部)	R6 【6,000部/月】 (80.0円/部)
②	トキメキ記事の掲載 (拡充・段数34段→44段) 発行部数 351,000部/回	R5 【12回・34段】 (93,800円/段)	R6 【12回・44段】 (105,000円/段)
③	トキメキ広告の掲載	R5 【5回】 (649,440円)	R6 【5回】 (649,440円)
④	センター事業案内チラシ新聞折込 (縮小) 折込部数 80,000部	R5 【3回】 (983,450円/回)	R6 【2回】 (932,000円/回)
⑤	新規会員募集用チラシを地域ごとに配布 →出張相談会とも連動	R5 【50,000部/年】 (4円/部)	R6 【50,000部/年】 (5円/部)
⑥	東京しごと財団 等他団体との連携強化とイベント等にて案内	センター広報紙面、個別チラシ等	
⑦	公共・民間事業所等の需要調査及び現地訪問による就業機会創出	職員・会員(開拓員)の共働	
⑧	家事援助サービス用チラシのパンフレット化等見直しと活用 (随時配布)	R5 【30,000部/年】 (9.78円/部)	R6 【30,000部/年】 (4.48円/部)
⑨	区内バスの一部に広告掲載 <東武バス 55台>	R5 【722,370円】	R6 【722,370円】
⑩	駅構内等への電光掲示板等によるPR (拡充)	R5 竹ノ塚 2か所 【522,940円】	R6 竹ノ塚 2か所 【522,940円】
		西新井 【0円】	西新井 1ヶ所 【197,010円】
		北千住 3か所 【1,257,300円】	北千住 3か所 【1,257,300円】

【数値】はいずれもR5とR6の当初予算事業計画数

2 高齢者の就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習の実施

(1)安全講習(全会員対象 自転車運転・転倒予防・熱中症予防講座) 教材と安全グッズの配付		R5【 6回・600人】	R6【 6回・600人】
(2)コンプライアンス・危機管理・接遇研修(全会員対象・一部外部講師)		R5【12回・700人】	R6【12回・700人】
(3)職能研修(外部講師研修含む)			
①	家事援助グループ研修(縮小) (入門研修【12回】、クーン研修【8回】、各地区独自研修【7回】)	R5【31回・260人】 (9,000円/回)	R6【27回・200人】 (9,000円/回)
②	植木班研修	R5【 2回・20人】	R6【 2回・20人】
③	草取班研修	R5【 1回・20人】	R6【 1回・20人】
④	マンション清掃研修(縮小)	R5【 3回・60人】 (56,000円/回)	R6【 2回・40人】 (56,000円/回)

【数値】はいずれもR5とR6の当初予算事業計画数

3 社会奉仕活動等を通じて、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために必要な事業

(1) ボランティア 駅周辺・街路・歩道等空き缶、ゴミ拾い、公園等公共施設外回り等の清掃及び草取り、活動にあわせてビブス着用等による広報活動（支所単位で企画実施、チラシ配布含む）	R5【55区域】 参加予定会員数 R5【1,000人】	R6【55区域】 参加予定会員数 R6【1,000人】
--	-----------------------------------	-----------------------------------

4 高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与する目的を達成するための調査研究、相談及び事業の企画運営

(1) 調査研究		
① 事業実績の分析と事業所等意向調査 就業状況を理事会や委員会で分析の上、顧客満足度向上と就業開拓（機会確保と創出）アンケートの実施	R5【100社】	R6【100社】
② 適正就業推進の理念に基づく継続就業者3年目の定期就業状況点検と未就業会員の配慮を含めた就業相談の実施	毎月各支所 10名から20名程度 (年間 1,100 人予定)	

(2) 就業相談(未加入区民向け)		
① 事務局内(常設)	土日祝をのぞく 8:30~17:15	
② 地域学習センター、住区センター、支所等での出張相談 ①、②事業の地域情報提供(チラシ・ポスター)	R5【36回】	R6【36回】

(3) 企画運営		
① 安全管理委員会	R5【5回】	R6【5回】
② 適正就業推進委員会	R5【4回】	R6【4回】
③ 就業開拓委員会	R5【4回】	R6【4回】
④ 会員増強委員会	R5【4回】	R6【4回】
⑤ センター広報編集員・通信員PR検討会議	R5【3回】	R6【3回】
⑥ ミニハンドブック改訂部会	R5【6回】	R6【6回】

7 収支予算(正味財産増減計算ベース)

I 一般正味財産増減の部

1 経常増減の部

(1) 経常収益

公益目的事業会計・法人会計

単位:円

科 目	令和5年度予算額 ②	令和6年度予算額 ①	比較増減 ③=②-①	【参考】令和5年度予算執行状況(11月30日現在)	概要(内訳・主な増減理由)
受託事業収益					発注者から受託した事業による収入
受取配分金 <1>	1,259,823,000	1,253,734,000	△ 6,089,000	826,505,703	令和5年度決算見込額に対し3%増だが、インボイス制度による消費税納税分増による減
受取材料費等 <2>	9,000,000	9,000,000	0	4,384,709	インボイス制度による消費税納税について 受取配分金等にかかる消費税経過措置20%・・・23,850,000円 経常収益の受取事務費<3>、経常費用の租税公課<41>へ計上
受取事務費 <3>	91,759,000	102,508,000	10,749,000	56,666,335	インボイス制度による消費税納税分の増(半年分→1年分に増)
施設管理受託収益 <4>	3,414,000	2,339,000	△ 1,075,000	78,748	悠々会館受託費の一部減(令和5年度悠々会館リニューアルに際し受託費の中に計上されていた清掃用品や事務用品の減)
受託事業収益計 <5>	1,363,996,000	1,367,581,000	3,585,000	887,635,495	
受取会費					会員の年会費及び拠出金(受取配分金2%)収入
正会員受取会費 <6>	3,400,000	3,400,000	0	3,202,000	年会費1,000円×3,400名分
配分金拠出金受取会費 <7>	23,735,000	23,850,000	115,000	15,470,463	支所運営経費に充当
受取会費計 <8>	27,135,000	27,250,000	115,000	18,672,463	※拠出金 :受取配分金の2%を支所運営経費に充てるもの
受取補助金等					
受取区補助金 <9>	133,170,000	129,538,000	△ 3,632,000	133,169,461	正規職員退職者と新規採用職員との差による人件費が減ったことによる足立区からの補助金の減 ア. 人件費補助 118,685,077円 (正規職員・非常勤職員等 給料手当・社会保険事業主負担等) イ. 人件費以外の管理・事業に対する補助 10,852,579円 (賃金・OA機器・業務システム保守料・普及啓発チラシ印刷等)
受取区コミュニティ施設活用補助金 <10>	720,000	720,000	0	0	関原お休み処(西部支所)事業補助金 家賃90,000円×2/3×12カ月分 (足立区コミュニティ施設活用商店街活性化事業費補助金)
受取連合交付金 <11>	7,329,000	7,329,000	0	5,499,000	東京都シルバー人材センター連合経由の国補助金(人件費・賃金)
受取補助金等計 <12>	141,219,000	137,587,000	△ 3,632,000	138,668,461	
雑収益					
受取利息 <13>	1,000	1,000	0	35	
雑収益 <14>	421,000	531,000	110,000	91,905	
雑収益計 <15>	422,000	532,000	110,000	91,940	
経常収益計 <16>	1,532,772,000	1,532,950,000	178,000	1,045,068,359	

(2) 経常費用

公益目的事業会計

単位:円

科 目	令和5年度予算額 ①	令和6年度予算額 ②	比較増減 ③=②-①	【参考】令和5年度予算執行状況(11月30日現在)	概 要 (内訳・主な増減理由)
事業費					
支払配分金 <17>	1,259,823,000	1,253,734,000	△ 6,089,000	826,505,703	受取配分金 <1>と同額
支払材料費等 <18>	9,000,000	9,000,000	0	4,483,600	受取材料費 <2>と同額
職員基本給 <19>	52,857,000	51,869,000	△ 988,000	32,647,116	正規職員退職者と新規採用職員との差による減
職員特別手当 <20>	24,069,000	22,925,000	△ 1,144,000	10,603,385	正規職員退職者と新規採用職員との差による減
職員諸手当 <21>	14,505,000	16,501,000	1,996,000	11,613,347	正規職員扶養家族等変更、超過勤務手当増
法定福利費 <22>	15,671,000	14,799,000	△ 872,000	7,570,340	正規職員退職者と新規採用職員との差による減
福利厚生費 <23>	533,000	538,000	5,000	271,652	健康診断料等事業費分
退職給付費用 <24>	8,444,000	7,437,000	△ 1,007,000	2,669,920	正規職員退職者と新規採用職員との差による減
減価償却費 <25>	4,809,000	4,765,000	△ 44,000	0	什器備品等減価償却費事業費分
臨時雇賃金 <26>	5,976,000	6,225,000	249,000	3,571,958	臨時職員賃金(最低賃金改定による増)
旅費交通費 <27>	1,216,000	1,343,000	127,000	872,043	仕事班会議、安全対策等活動旅費等事業費分
通信運搬費 <28>	4,125,000	3,986,000	△ 139,000	2,408,046	会員連絡用経費、電話料・郵送料等事業費分
会議費 <29>	158,000	83,000	△ 75,000	2,332	会議費の減(会議時のお茶等の提供取り止めによる減)
消耗什器備品費 <30>	55,000	55,000	0	0	就業用備品費
消耗品費 <31>	9,867,000	9,020,000	△ 847,000	4,221,273	就業用等消耗品費分(悠々会館・安全消耗品等による減)
修繕費 <32>	69,000	69,000	0	33,000	就業用機械修繕事業費分
印刷製本費 <33>	4,764,000	4,364,000	△ 400,000	1,974,241	普及啓発新聞折込回数減(3回→2回)
光熱水料費 <34>	1,914,000	1,914,000	0	786,037	光熱水費
賃借料 <35>	6,548,000	6,902,000	354,000	4,496,098	車両・OA機器等賃借料事業費分(車両入替による増)
燃料費 <36>	1,357,000	1,404,000	47,000	789,526	車両燃料費等(ガソリン代値上がりによる増)
保険料 <37>	9,931,000	9,945,000	14,000	9,933,497	シルバー保険料、各種保険料
手数料 <38>	169,000	284,000	115,000	48,540	ごみ処理券代、信金振込DVD取扱い手数料等
委託費 <39>	48,527,000	47,753,000	△ 774,000	31,169,995	各種広告料(新聞折込回数減3回→2回 356,000円減、 トキメキ掲載10段追加 115,000円増)
諸謝金 <40>	1,578,000	873,000	△ 705,000	279,000	悠々会館教室講師468,000円減、家事援助講師231,000円減等
租税公課 <41>	13,612,000	25,316,000	11,704,000	774,000	インボイス制度による消費税納税分(23,850,000円) 契約用収入印紙税等(1,466,000円)
貸倒引当金繰入額 <42>	100,000	100,000	0	0	
負担金 <43>	25,000	35,000	10,000	44,850	イベント・研修参加負担金等
雑費 <44>	100,000	100,000	0	53,933	損失補てん金等
事業費(公益目的事業会計)経常費用計 <45>	1,499,802,000	1,501,339,000	1,537,000	957,823,432	

(2) 経常費用

法人会計

単位:円

科 目	令和5年度予算額 ①	令和6年度予算額 ②	比較増減 ③=②-①	【参考】令和5年度予算執行状況(11月30日現在)	概要(内訳・主な増減理由)
管理費					
職員基本給 <46>	11,189,000	10,948,000	△ 241,000	6,852,256	正規職員退職者と新規採用職員との差による減
職員特別手当 <47>	5,562,000	5,313,000	△ 249,000	2,451,706	正規職員・専門員管理費分
職員諸手当 <48>	3,597,000	4,092,000	495,000	2,835,045	正規職員扶養家族等変更、超過勤務手当増
法定福利費 <49>	3,510,000	3,297,000	△ 213,000	1,686,429	正規職員退職者と新規採用職員との差による減
福利厚生費 <50>	118,000	119,000	1,000	61,052	健康診断料金等管理費分
退職給付費用 <51>	2,001,000	1,753,000	△ 248,000	600,700	正規職員退職者と新規採用職員との差による減
減価償却費 <52>	1,178,000	1,167,000	△ 11,000	0	什器備品等減価償却費管理費分
会議費 <53>	98,000	121,000	23,000	111,034	総会等会議費
旅費交通費 <54>	977,000	993,000	16,000	613,795	役職員等の旅費管理費分(理事会等での費用弁償分)
通信運搬費 <55>	284,000	274,000	△ 10,000	190,452	電話料・郵送料等管理費分
消耗什器備品費 <56>	55,000	55,000	0	0	備品購入費
消耗品費 <57>	460,000	478,000	18,000	357,189	総会・事務用消耗品管理費分
修繕費 <58>	55,000	55,000	0	0	事務所備品修理管理費分
印刷製本費 <59>	582,000	540,000	△ 42,000	453,225	総会資料・事務用紙等の印刷代管理費分
光熱水料費 <60>	106,000	106,000	0	43,644	光熱水費
賃借料 <61>	594,000	621,000	27,000	405,708	コピー・印刷機リース料等管理費分
保険料 <62>	219,000	219,000	0	63,940	役員賠償・個人情報取扱事業者等保険料管理費分
手数料 <63>	241,000	233,000	△ 8,000	67,120	振込等各種手数料
委託費 <64>	2,910,000	2,864,000	△ 46,000	2,094,228	OA機器管理費等
租税公課 <65>	10,000	19,000	9,000	600	収入印紙税管理費分
負担金 <66>	248,000	248,000	0	214,600	全シ協会費・各種負担金
支払利息 <67>	295,000	159,000	△ 136,000	211,789	パソコン等リース債務利息相当額
雑費 <68>	50,000	50,000	0	5,000	その他諸雑費
管理費(法人会計)経常費用計 <69>	34,339,000	33,724,000	△ 615,000	19,319,512	

経常費用計

	令和5年度予算額 ①	令和6年度予算額 ②	比較増減 ③=②-①	【参考】令和5年度予算執行状況(11月30日現在)	概要(内訳・主な増減理由)
事業費(公益目的事業会計)経常費用計 <70>	1,499,802,000	1,501,339,000	1,537,000	957,823,432	
管理費(法人会計)経常費用計 <71>	34,339,000	33,724,000	△ 615,000	19,319,512	
経常費用計 <72>	1,534,141,000	1,535,063,000	922,000	977,142,944	

I 一般正味財産増減の部

2 経常外増減の部

公益目的事業会計・法人会計

(1) 経常外収益

単位:円

(2) 経常外費用

科 目	令和5年度予算額 ①	令和6年度予算額 ②	比較増減 ③=②-①	【参考】令和5年度予算執行状況(11月30日現在)	概 要 (内訳・主な増減理由)
(1) 経常外収益 <73>	0	0	0	0	
経常外収益計 <74>	0	0	0	0	
(2) 経常外費用 <75>	0	0	0	0	
経常外費用計 <76>	0	0	0	0	

当期一般正味財産増減額

科 目	令和5年度予算額 ①	令和6年度予算額 ②	比較増減 ③=②-①	【参考】令和5年度予算執行状況(11月30日現在)	概 要 (内訳・主な増減理由)
当期一般正味財産増減額 <77>	△ 1,369,000	△ 2,113,000	△ 744,000	67,925,415	
一般正味財産期首残高 <78>	156,724,000	155,355,000	△ 1,369,000	155,355,000	
一般正味財産期末残高 <79>	155,355,000	153,242,000	△ 2,113,000	223,280,415	

II 正味財産期末残高

科 目	令和5年度予算額 ①	令和6年度予算額 ②	比較増減 ③=②-①	【参考】令和5年度予算執行状況(11月30日現在)	概 要 (内訳・主な増減理由)
正味財産期末残高 <80>	155,355,000	153,242,000	△ 2,113,000	223,280,415	